新塾長紹介



塾長 やま 長谷山

彰

1952年生まれ。1975年慶應義塾大学法 1979年文学部卒業、 大学院文学研究科修士課程修了、 学文学部教授。1998年诵 習指導副主任、1999年学生 センター副部長、2001年同センタ 学生部長、2005年大学院文学研究科 長補佐、2007年文学部長およ 義塾常任理事、2017年慶應義塾長。 文部科学省高等教育局中央教育 学生支援機構評価委員会委員、 秀学生顕彰選考委員などを務める。 引は法制史・日本古代史。法学博士。

伝統を守り進化を続ける慶應義塾

模な総合大学に成長してきました。 経営される義塾の伝統を守りながら大規 を出発点とし、 福澤諭吉によって創立された小さな私塾 慶應義塾は、 1858 (安政5) 年に 民間有志の協力によって

献してきたことです 業以来、 世界標準に適合すると同時に個性を持 を越えて生き残り、 社会のあらゆる分野に送り出し、「官」よ に世の行く末を考える独立自尊の人材を ことが大切です。慶應義塾の個性とは創 21世紀の基調であるグローバル化の波 民 世の流行に惑わされず、 の力による日本の近代化に貢 発展を続けるには、 主体的

学校は人にものを教えるところに ただその天資の発達を妨げずして あ

> 諭吉 遍的な倫理観を備えた人材です。 決法を発見できる創造力、さらに異文化 た時に問題の本質を見極める洞察力、 要であり、 事態を乗り切る突破力を備えた人材が必 知識を習得するだけではなく、予想外 よくこれを発育するための具なり」(福澤 を理解し、 立自尊の人材とは、未知の課題に遭遇し ション能力と、民族や宗教を超える普 『文明教育論』)。時代の転換期には 違いを乗り越えるコミュニケ 21世紀に世界で活躍できる独 解 0

の伝統あるパブリックスクー ました。 な学びが必要です。近年、 さまざまな国際プログラムを開発してき このような人材を育てるためには多様 全塾から選抜した高校生を英米 慶應義塾では ル 寄宿学

> ラム、 AO入試も実施しています。 奨学金」を創設し、思考力、 地方出身者を対象とする「学問のすゝめ 人材が集まる開かれた大学をめざして、 されています。 外国語による教育プログラムが多数用意 大学院では、 高校段階での「ダブル・ディプロマ」プ 校へ派遣する新しい留学制度、 グラムなどが進行しています。 ション能力を評価する新しい ダブルディグリー・プログラム、 協定校との交換留学プロ また、 国内からも多様な コミュニケ タイ 日本初の プの

います。 の未来を見据えた施設整備が進めら 化が進み、 スでは未来創造塾の建設を核とする国 もなく完成しますし、 進医療・研究の拠点となる新病院棟がま 信濃町キャンパスでは世界に冠たる先 他キャンパスでも教育・ 湘南藤沢キャンパ 研究

独立自尊の人材が育つと信じています。 塾員の距離が近く、上下の隔てのない義 青年の師であるとともに友でありたい の学園である。大学長以下教授、 (小泉信三「大学問題」)。 一の自由な気風の中、 「大学は学問の府であるとともに、 世界で活躍できる 教職員と塾生、 職員は 青春



たまもり まさひと 大森 正仁 - 貫教育校(主管)、国際(共管)、体育会

1955年生まれ。1978年慶應義塾大学法学部 法律学科卒業、1980年大学院法学研究科修士 課程修了、1983年同博士課程単位取得退学。 1987年慶應義塾大学法学部専任講師、同助教 授を経て、1996年同教授。2001年通信教育 部長、2007年湘南藤沢中等部・高等部長、 2015年横浜初等部長、2017年慶應義塾常任 理事。専門は国際法。博士(法学)。



渡部 直樹 施設・管理、墊員 (共管)、環境、 社会・地域連携

1949年生まれ。1972年慶應義塾大学商学部卒業、1974年大学院商学研究科修士課程修了、1977年同博士課程単位取得退学。1975年慶應義塾大学商学部助手、同助教授を経て、1992年同教授。1995年学生総合センター副部長、2005年学生総合センター副センター長兼就職部長、2009年慶應義塾常任理事、2014年大学名誉教授。専門は組織の経済学、社会科学方法論。



青山 藤詞郎 教育(主管)、研究(主管)、国際(共管)、 財務(共管)、矢上キャンパス、 芝共立キャンパス

1951年生まれ。1974年慶應義塾大学工学部卒業、1976年大学院工学研究科修士課程修了、1979年同博士課程修了。1979年慶應義塾大学工学部助手、理工学部専任講師、同助教授を経て、1995年同教授。2009年理工学部長・理工学研究科委員長、2017年大学名誉教授、2017年慶應義塾常任理事。専門は生産工学。丁学博士。



たかはし いくお **高橋 郁夫** 財務 (主管)、募金、病院経営改革 (共管)

1957年生まれ。1981年慶應義塾大学商学部卒業、1983年大学院商学研究科修士課程修了、1986年同博士課程単位取得退学。杏林大学社会科学部専任講師、東京経済大学経営学部助教授を経て、1994年慶應義塾大学商学部助教授、1998年同教授。2001年商学部長補佐、2012年志木高等学校長、2017年慶應義塾常任理事。専門はマーケティング論、流通論、消費者行動論。博士(商学)。



たけうち つとむ 竹内 勤

病院、病院経営改革(主管)、教育(共管)、 研究(共管)、信濃町キャンパス、 湘南藤沢キャンパス(共管)

1955年生まれ。1980年慶應義塾大学医学部卒業、1984年大学院医学研究科博士課程修了。1984年慶應義塾大学医学部内科助手、埼玉医科大学教授・副学長などを経て、2009年慶應義塾大学医学部教授(内科学)。2011年医学部長補佐、2013年慶應義塾大学病院長、2017年慶應義塾常任理事。専門はリウマチ・膠原病。医学博士。

※就任日 2017年8月1日



大石 裕

総務、広報、危機管理、調達、企画、入試、 教育(共管)、研究(共管)、三田キャンパス

1956年生まれ。1979年慶應義塾大学法学部 政治学科卒業、1982年大学院法学研究科修士 課程修了、1985年同博士課程単位取得退学。 財団法人電気通信政策総合研究所研究員、関 西大学社会学部助教授などを経て、1995年慶 應義塾大学法学部助教授、1997年同教授。 2007年メディア・コミュニケーション研究所 長、2011年法学部長・法学研究科委員長。 2017年慶應義塾常任理事。専門はマス・コミュニケーション論、政治社会学。博士(法学)。

TOPIC

長谷山塾長は、4月20日に開催された慶應義塾評議員会において選任されました。同日に行われた記者会見で長谷山塾長は、慶應義塾として教育・研究・医療のあらゆる分野で改革に取り組み、進化し続けたいと述べました。

任期は2017年5月28日から2021 年5月27日までの4年間です。



会見で握手を交わす長谷山新塾長(左) と清家前塾長(右)



就任初日の長谷山塾長(東京六大学野球2017春季リーグ戦早慶戦にて)



新塾長・常任理事



岩波 敦子

人事・労務、男女共同参画

1962年生まれ。1985年慶應義塾大学文学部卒業、1987年大学院文学研究科修士課程修了、1990年同博士課程単位取得退学。1996年慶應義塾大学理工学部専任講師、同准教授を経て、2008年同教授。2004年教養研究センター副所長、2008年言語文化研究所副所長、2010年言語文化研究所長、2011年学生総合センター副部長、2013年慶應義塾常任理事。専門は中世ヨーロッパ史。Freie Universität Berlin, Dr. phil.



こくりょう じろう 二郎

国際(主管)、情報基盤(IT)、教育(共管)、 研究(共管)、一貫教育校(共管)、 湘南藤沢キャンパス(主管)

1959年生まれ。1982年東京大学経済学部卒業。 日本電信電話公社勤務を経て、1988年ハーバー ド大学経営学修士、1992年同経営学博士。 1993年慶應義塾大学大学院経営管理研究科助教 授、2000年同教授、2003年環境情報学部教授、 2006年総合政策学部教授。2005年SFC研究所長、 2009年総合政策学部長、2013年慶應義塾常任 理事。専門は経営情報システム。Harvard University, Doctor of Business Administration



すずむら なお き 鈴村 直樹

学生(主管)、教育(共管)、日吉キャンパス

1963年生まれ。1986年東京外国語大学外国語学部卒業、1988年学習院大学大学院人文科学研究科修士課程修了、1991年同博士課程単位取得退学。学習院大学文学部助手を経て、1994年慶應義塾大学経済学部助手、同助教授を経て、2003年同教授。2005年学生総合センター副部長、2012年外国語学校長、2013年外国語教育研究センター所長、2014年GICセンター所長、2017年慶應義塾常任理事。専門はドイツ語学、言語学。



まむら けいご **主吾**法務、点検・評価、塾員(主管)、
個人情報保護、学生(共管)

1960年生まれ。1984年慶應義塾大学法学部法律学科卒業、1986年大学院法学研究科修士課程修了、1989年同博士課程単位取得退学。白鷗大学法学部教授を経て、2003年慶應義塾大学法学部助教授、2004年大学院法務研究科助教授、2005年法学部・大学院法務研究科教授。2011年法学部長補佐、2012年高等学校長、2013年慶應義塾常任理事。2016年慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート所長。専門は憲法学。博士(法学)。